

『四日市の礎 II 60人のドラマとその横顔』出版にかかる、記者発表用資料

四日市地域ゆかりの「郷土作家」顕彰事業委員会

| | |
|-------------|--|
| 趣 旨 | <p>一般社団法人 四日市市文化協会創立 20 周年記念出版</p> <p>本年平成 26 年は、一般社団法人四日市市文化協会創立 20 周年記念にあたり、それを祝する一環行事として企画、出版したもので、四日市ゆかり（四日市出身、転入者、訪問者など）の文学者、医師、看護師、事業経営者など 60 人（原則として故人、或いは 80 歳以上の現存者）の事績を、四日市地域ゆかりの「郷土作家」顕彰事業委員会が中心となって紹介、顕彰し、広く市民に周知するのがその趣旨である</p> <p>ちなみに、平成 21 年 1 月出版の、四日市市制 111 周年記念出版『四日市の礎 111 人のドラマとその横顔』（志水雅明著）につづく第 2 弾</p> |
| 発行日 | 平成 26 年 11 月 25 日 |
| 監修者 | 「四日市地域ゆかりの「郷土作家」顕彰事業委員会会長・郷土作家研究家・郷土史研究家 志水雅明（公益社団法人 日本文藝家協会会員） |
| 執筆者 | 石谷英子（5 人）、志水雅明（29 人） 藺田美智子（3 人）、西田青沙（4 人）、野澤西禧（12 人）の顕彰委員会会員 5 名と、加納俊彦（5 人）、服部八州（2 人）の計 7 名で 60 人を見開き 2 ページで顔写真・関係写真、参考文献と併せて紹介 |
| 表装画 | 版画家・小原喜夫「夢の淵」（1996 年、第 70 回国展会友優作賞） |
| 発行者 | 一般社団法人 四日市市文化協会 |
| 内 容・ 特 色 | <p>内容……【江戸時代生まれの人】 8 人、【明治時代生まれの人】 27 人、【大正時代生まれの人】 18 人、【昭和時代生まれの人】 7 人の計 60 人（その内、現存者は 12 人）</p> <p>特色……太田軽舟・堇月一露・片山邁など夭折作家、伊藤勘作・榎並起夫・堀木博など実業家、石田マサヲ・加藤静枝・橋本千鶴など看護師、訓覇也男・前川辰男・石垣りんなど反公害活動家・生活派詩人と、多種多彩な人物のドラマを紹介</p> |
| 規 格 | A5 判サイズ、約 130 頁 |
| 部 数 | 1,000 部 |
| 定 価 | 本体 1,200 円+税 |
| 寄贈先 | 北勢地域の各図書館、市内の各小中学校、各地区市民センター及び関係機関 |
| 販売所 | 市内の主な書店（11 月 25 日から店頭へ並ぶ予定） |
| 【予定】 | 今後も 3, 4 年ごとにⅢ IVなどと続編の刊行を検討 |
| ※お問い合わせは、 | 西村邦彦（TEL080-4222-3566） 志水雅明（TEL059-326-1970）まで |